

11609その他の電気・ガス・水道業における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2017	6	11 ～ 12	現場から本社事務所へ戻る途中、車両運転中の信号待ちで、前方不注意により、前の車両に追突し、両足を受傷した。	47	17	221	10 ～ 29
2	2017	6	11 ～ 12	被災者は、現場作業終了後、作業員詰所へ戻るため階段を上っている途中、右足つま先を躓き両手をつく形で前のめりとなり、足首が急に伸びる状態で体勢を崩した時に受傷した。	41	19	361	50 ～ 99
3	2017	1	18 ～ 19	客先からの帰宅途中、駅北口から自宅に向かう階段にて踏み外し転倒し、右肋骨骨折と右足関節捻挫を負った。	46	1	413	100 ～ 299
4	2016	6	15 ～ 16	事業所内1号炉2階にて点検監視及び諸作業に従事していた。床面の錆が酷かった為、グラインダーにカップブラシを取り付けケレン作業を行っていたところ、切れたカップブラシのワイヤーが飛んできて右目に刺さり負傷した。	49	4	153	10 ～ 29
5	2015	12	16 ～ 17	原付自転車で移動中、道路側溝グレーチング上で、ハンドルを切った際、転倒。	43	2	231	100 ～ 299
6	2015	1	9 ～ 10	ガスメーターの検針中にアパート前駐車場で凍結していたため、足が滑り転倒し腰を強打し負傷した。	41	2	719	50 ～ 99
			14	降雨時に採泥作業のため、自転車で移動中、通路で転倒し、左足と				1～

7	2015	1	～ 15	右手親指を骨折した。	66	2	362	9
8	2012	6	～ 12	作業着にワイヤブラシの破片が付着していることに気付かず、何らかの動作中、ブラシの破片が足の大腿部に刺さり、内部に入り込んだ。	41	8	364	～ 29
9	2011	8	～ 15	農業用水路の清掃中、汚泥の吸引作業中、汚泥の中に足が深く埋まってしまい、足を抜く際に左足を強く捻り、左膝を損傷した。	30	19	921	～ 29
10	2011	7	～ 4	被災者は巡視点検の為、機械室入口より階段（8段、手摺有、注意表示有）を降りようとしたところ、最後の段を床面と踏み間違え、体のバランスを崩し左足首を捻挫した。	38	19	413	～ 29
11	2011	5	～ 15	A事業所NO1ピット室にて、月に1回の点検時に地域導管貫通部の壁から染み出し結晶化している塩を、脚立に乗り、約1m程の鉄の棒で除去作業中に、脚立の1段目（高さ1.7m）から落下した。その結果、右足首を粉碎骨折した。	45	1	371	～ 99
12	2010	7	～ 11	第2工場（第4類製造）B21ブレンダーで製品取出後の端数製品をロートでポリ缶に移している時、製品のたれが左足くるぶしに付着。全治14日間の化学熱傷。安全靴は使用していた。	27	11	519	～ 99
13	2009	9	～ 15	住宅において、壁からの水漏れ修理依頼に対し、配管を調べるため、タイルを剥がし壁に穴を開けた時、配管が濡れていて手が滑り、タイルの剥がれた部分に手が当たって左手指を切った。	38	8	529	1～ 9
14	2009	8	～ 14	事業所において、ドリルを使用し鋼材の穴開け作業をしていた時、ドリルの刃が鋼材にかみドリル本体が回転した際、左手をひねって指を骨折したものの、休業はしなかった。約1ヶ月後、同被災者が、事業所内を自転車で走行中、電線埋設表示杭（10cm角×高さ5cm）に後輪を乗り上げ、バランスを崩して転倒し、右手を地面についた時に右手首を負傷した。2つの災害により両手を固定することになり、医師の指示により休業した。	49	17	231	～ 299

15	2009	5	11 ~ 12	水処理施設の汚泥処理棟脱水機室に於いて、保守点検作業を行っていた。作業時に洗浄水弁の点検にともない、周囲に洗浄水が飛散していた。またオイル給油グリス給脂に伴い油分が床に付着していた。作業中の移動の為、脱水機パッケージ扉より外に出る際、パッケージ土台部分の段差に足を掛けたところ滑って前のめりに転倒し、手首を負傷した。	51	2	417	30 ~ 49
16	2009	3	14 ~ 15	風力発電施設で機器の交換作業中、工具（スパナ、エクステンションロッド）が不足したため、車の積載工具箱へ取りに行き、リフトで昇る途中、手に持ったエクステンションロッドがやや重くて床に置こうとした時、右足をラダーサポートに挟み、リフトを直ぐに停止したが間に合わず右足首を負傷した。最後まで作業を続け、その夜腫れて来たので、翌日診察を受けた。	67	7	214	10 ~ 29
17	2008	4	15 ~ 16	外階段から工具を取りに行くため十段ある階段を下りる際、下から三段目あたりで膝のバランスを崩し、体勢が悪かったため着地の時に足を捻り、負傷した。	42	1	413	10 ~ 29
18	2008	2	15 ~ 16	当社作業所内で畳を加工作業中、足がもたつき右足を捻り負傷した。	73	19	169	1~ 9
19	2007	7	15 ~ 16	事業所内、し渣受入室で、設備日常巡回点検中、部屋内の段差をまたぐときに、段差の角に足を当ててしまい負傷した。	62	19	418	50 ~ 99
20	2006	4	4 ~ 5	ボイラー燃焼室下部において、点検時に発見した不良部の補修作業をしていた時、11m上の燃焼室上部のキャスター炉材が剥離・脱落し、下で作業をしていた被災者を直撃して、死亡させた。	62	4	311	10 ~ 29
21	2006	2	13 ~ 14	客宅へエルピーガスのボンベ配送に伺い、トラックの荷台よりボンベを降ろそうと荷台に上がったところ、曇まじりの雨で荷台が濡れていたために足を滑らせ荷台より落ち、頭部と背部を強打し負傷し	50	1	221	10 ~ 29

				た。				
22	2006	1	1 ～ 2	工場内（本社所在地）において、産業廃棄物受入・搬入の際、荷物を下ろす作業をしており、後部トラックのドアが開いているのを見て閉めようとしたところ、自動で扉が閉まるのを知らず、体の一部を出してドアに挟まれ、負傷した。	64	7	221	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例（-2017年）](#)に戻る。